

# すざか 農業委員会だより

## 年明けに大雪被害が発生

### 高甫地区で約45cmの湿雪

1月14日から15日にかけて降った大雪により、各地で湿雪によるぶどう棚倒

伏などの大きな被害が発生しました。  
この雪による当市の被害状況は、次のとおりです。

- 被害発生地区：高甫、井上、須坂地区
- 被害面積：12.4 ha
- 被害程度別面積
- 50%未満：5.4 ha
- 50%～70%未満：1.7 ha
- 70%～90%未満：—
- 90%以上：5.3 ha
- 被害農家戸数及び件数



(1月18日 高甫地区で撮影)

61戸、82件

(須坂市農林課集計)

市ではJA須高と連携し被災農家を対象に、角材購入費補助(応急処置に必要なぶどう棚を持ち上げておくための角材購入費)に対して3分の1を補助)と利子補給(農業経営を維持するために融資を受けた資金に対して0.5%の利子補給)の支援を実施しました。



- 年明けに大雪被害
- 陸砂利採取の自主規制をお願い
- 家族経営協定合同調印式
- 園芸塾卒業式
- 新規就農者紹介
- 市の支援事業紹介
- TPP交渉参加撤回を求める要請決議
- 標準労賃・機械作業標準料金・賃借料情報

— 12月19日開催の区長会総会から —

# 陸砂利採取の自主規制を

## お願いしました



昭和30年代の高度経済成長期以降、増加する砂利需要に因應するため、農地からの陸砂利や碎石などの採取が増え、須坂市域でも現在までに200ヶ所以上、60ha超の農地から陸砂利採取が行われてきました。

農業委員会では市へ陸砂利採取の規制を要請してきましたが、これは砂利採取法に基づき行われるため、条件を満たせば許可となるのが現状です。

これを防ぐためには、陸砂利採取に地元区が同意しないことが最も有効な方法

- 雨による埋め戻し土の流出や軟弱化
  - 農産物生産に必要な土壌微生物の減少
  - 水資源保全への悪影響
  - 遊休農地の増加などのほか、搬出入トラックによる交通安全の問題や道路の傷みなど、生活環境にも影響を及ぼします。
- 当市域でも農業委員が中心となって地元で話し合った結果、日滝地区を始めとして順次同意しない区が増え、昨年は塩野区、米子区でも同意しない申し合わせが取り決めされました。
- これをさらに広げるため、昨年12月の区長会総会へ農業委員会から越会長、横山会長代理、谷口農業振興対策部会長が伺い、現状の説明や自主規制の申し合わせの検討をお願いしました。
- 今後、申し合わせのない区では、この話し合いが持たれるものと思いますが、陸砂利採取が地域に与える影響を検討いただき、充分考慮の上、対応をお願いいたします。

# いつまでも

## 仲良し

### 家族経営協定合同調印式

須高地区の家族経営協定合同調印式が、3月1日に須坂市シルキーホールで開催され、須坂市の4組（うち見直し1組）を含む10組のご家族が協定を結ばれました。

夫婦間や父母が入った家族間での協定もあり、経営方針や役割分担などを家族みんなで共有することで、経営意識も向上し、より円満な農業経営が続くことを願っています。



# 市民農業大学校 園芸塾卒業式から



農業の基礎的な知識と技術を学び、農業に従事する人材を育成することを目的とした園芸塾の卒業式が1月23日に須坂園芸高校で開催されました。

塾生は5月から翌年1月まで、実習、座学など計21回の授業を園芸高校の生徒と一緒に、主には野菜の種まき、植付けから栽培管理、収穫まで農業の体験をしました。

式では小椋勇人塾長（須坂園芸高校校長）から平成24年度の塾生8名に卒業証書が授与され、塾生からは、「卒業後も園芸塾の体験を生かして農業に関わってきたい」などの感想が出されていきました。

「人・農地プラン」に位置づけられた

当市の新規就農者を

紹介します



渋谷光太郎さん (塩川町)

皆様、始めまして。

私の生まれは宮城県の仙台市で、育ったのは千葉県の銚子市というところです。長野県の美しい山々に魅せられ、長野に定住して6年になります。

20代の頃の私は、スノーボードにどっぷり浸かり、雪を求め各地を転々とする生活を送っていました。その当時から自然と向き合う仕事をしたいと思いはじめ、長野に住んでは、高原野菜・りんご栽培を経験し、縁あって須坂市野辺の後藤文夫さん宅でぶどう栽培の研修を受けることになりました。

あれから2年間、多くの事を学び、周りの皆様に支えてもらってようやく今春スタートラインに立つこと

ができました。

就農後は、

日々勉強、ま

ずは一人前

なって経営を

安定させるこ

とを目標に

がんばりたい

と考えていま

す。そのためには、

作業・経営の

見直し改善を

柔軟な頭で行

っていきたく

と思います。

また、農園

の基礎造りと

同時に地域の

活動にも参加

し、地域農業

の発展を担っ

ていける農業

者になれるよ

う努力してい

きたいと思っ

ています。

どうぞよろ

しくお願いし

ます。

個人・団体に利用できる支援事業を紹介します

市では農業者の皆様が利用できる各種の支援事業を用意しています。平成25年度に予算措置をした事業は下表のとおりですので、ご希望の支援事業がある場合は市農林課（電話 026-248-9004）へご相談ください。

なお、申請に当たっては計画や予定等を事前に確認させていただき、その後に各自で申請を行っていただくことになります。

Table with 6 columns: 事業名, 目的, 対象者, 対象経費等, 補助率等, 予算額(千円). Rows include 遊休農地等解消対策事業, 新農業創生活動事業, 狩猟免許取得奨励事業, 新規就農研修給付金.

- 新規就農研修給付金は、国の給付金制度で対象外となっている農家子弟を支援する等のため、市で創設した給付金です。
• このほか、エコファーマーを対象とした「環境保全型農業直接支払交付金」予算額326千円、認定農業者を対象とした「認定農業者支援対策事業補助金」予算額900千円があります。

# TPP(環太平洋連携協定)交渉参加撤回を求める要請を決議

## 長野県農業会議 第113回定期総会から

3月15日夕方、安倍総理大臣は、TPP交渉参加を表明しました。「日本の農業、食を守ることを約束する。」との言明には、以前から言われ続けてきた十分な情報開示や国民的議論もなく、守るべきものへの担保も示されていません。

### TPP交渉参加撤回を求める要請決議

2月22日に開催された日米首脳会談の共同声明において、「全ての関税を撤廃するとの約束は求められていない」として、政府・与党は、TPP交渉参加に大きく舵を切り、3月15日に総理はTPP交渉への参加表明を行った。

しかしながら、「最終的な結果は交渉の中で決まっていく」とされており、「聖域」を確保できる保証はない。さらに、自民党の政権公約である6項目の参加判断基準すべてが満たされたとは到底理解できない。

長野県農業委員会系統組織は、TPPは米国基準の規制・制度を押しつける不利な交渉であり、農業に限らず、我が国の社会システムを崩壊させる危険なルールづくりだと繰り返し訴えてきた。

政権公約を守らず、情報開示や国民的議論のないままTPP交渉を進める政府・与党に対し、我々は、TPP交渉参加の撤回を強く要請する。

あわせて、長野県選出国會議員、全国農業会議所及び長野県、長野県議会においても、政府に対し、参加撤回の要請を行うことを強く要望する。

#### 記

- 1 TPP交渉において、守り抜く「国益」の定義や、我が国のメリット・デメリットの情報開示を行い、交渉内容を総合的に判断できる国民的議論を実施すること。
- 2 政権公約の6項目の参加判断基準や国益を守り抜く貿易基本方針を早急に示し、国民との約束を守ること。
- 3 国民世論を反映した外交交渉が行われるよう、交渉権限を内閣の専決とせず、交渉参加前に国会の承認を得る国内法に改めること。

農業委員会系統組織(市町村農業委員会・県農業会議・全国農業会議所)では、

ここに至るまでの間TPPの学習会を重ね、交渉参加反対を政府ほかへ強く要請し続けてきました。

3月22日開催の定期総会では、参加表明があった後初めて総会として、上に掲げた「TPP交渉参加撤回を求める要請決議」を全会一致で採択し、同日政府へ提出しました。

現在、政府の農業強化策は、農地集約による大規模化、所得安定対策、担い手支援策が中心になると伝えられていますが、当市のような果樹産地にメリットがあるのか、関税をどこまで保持できるのかなど、多くの課題が山積しています。

当組織では、今後示される政府の交渉状況や農業対策を注視し、必要な運動を継続していきます。

### 農地パトロールの結果をお知らせします

昨年11月に市域を6ブロックに分けて実施した農地パトロールの結果がまとまりました。

遊休農地の面積は、昨年度より約7ha減少し、市域全体で約184haとなりました。

これは、地元農業者からの協力のおかげで、市の遊休農地解消対策補助金の活用が大きな要因となったものです。

今後、農業委員会では、遊休農地の所有者の皆様にご協力いただき、遊休農地である旨の通知や当該農地を貸す意向があるかなどの調査をさせていただきます。



## 平成25年度 農作業標準労賃・機械作業標準料金

### 1 農作業標準労賃

	作 業 名	標 準 労 賃		備 考 (技術の優劣を考慮する)
		単 位	金 額	
稲 作 作 業	田 植 作 業	1時間	850円	植付準備作業、消毒作業含む
	一 般 作 業	〃	750円	
畑 作 ・ 花 き	一 般 作 業	〃	750円	
果 樹 作 業	剪 定 作 業	〃	1,570円	接木作業含む
	袋 か け 作 業	〃	750円	
	技 術 作 業	〃	1,500円	棚建て
	一 般 作 業	〃	750円	摘果(花)・房切り・摘粒作業 収穫荷造作業を含む
酪 農	サ イ ロ 詰 め 作 業	〃	850円	
	搾 乳 作 業	〃	1,300円	
き の こ	一 般 作 業	〃	700円	

### 2 機械作業標準料金

	作 業 名	利 用 料 金		備 考
		単 位	金 額	
機 械 作 業	水 田 耕 起	10 a	A 7,600円	作業容易なところ、15 cm耕起標準
			B 7,800円	作業容易でないところ
	畑 耕 起	〃	7,500円	礫混入畑、耕地の不整形、小面積及び 果樹園の場合は別に考慮する
	水 田 代 か き	〃	9,000円	ガーデン作業の場合は10%増し
	田 植 作 業	〃	9,900円	植付のみ、標準は2条植
	稲刈結束作業 (バインダー)	〃	10,500円	結束ヒモは別に加算する
	脱穀作業 (ハーベスター)	〃	10,500円	乾燥のよいもの
	籾自動乾燥機	1 kg	19円	乾燥のよいもの
	S S 防除	10 a	3,900円	1回、作業容易なところ
	コンバイン	〃	25,000円	4条刈り、結束ヒモ代含む
草刈作業	〃	3,900円	乗用草刈機による作業	

※ 運転手付、燃料費も含む ※ 機械のみ借りた場合は、上記の7割程度

### 3 その他 機械利用標準料金等

バックホー (2 t程度)	1時間	5,000円	運搬料別	運転手付、燃料費も含む
大型機械オペレーター労賃	〃	1,500円	S Sの運転も対象	
薪 割 機	1日	5,000円	燃料費を含まない	

- ・ 機械作業の消費税は内税とする。

平成25年 3月28日開催 農作業標準労賃等協定会議で決定

\*\*\*\*\*

## 賃 借 料 情 報

平成24年 1月から12月までに締結 (公告) された市内の農地の賃借料 (10アール当たりの年額) 等は、以下のとおりでした。

農 地 区 分		平均額	最高額	最低額	データ数
水 稲 (田)	平 坦 地	9,700円	15,000円	5,200円	14
	中 山 間 地	データなし	データなし	データなし	1
樹 園 地	リンゴ	12,200円	21,800円	5,000円	28
	ブドウ	23,900円	36,100円	10,000円	36
	桃	データなし	データなし	データなし	3
	梨	データなし	データなし	データなし	2
	ブルーベリー	10,400円	15,000円	8,100円	5
普 通 畑		5,800円	11,500円	2,700円	29

- ・ 平均と比較して著しく高額または低額な賃借料は、特殊取引として除外しました。
- ・ 金額は算出結果を四捨五入し、100円単位としました。
- ・ データ数が公表すべき基準 (5件) 未満の場合は、「データなし」と表示しました。

※この情報は目安ですので、貸手と借手で十分な協議をして賃借料を決めてください。

### 老後の備えは、国民年金プラス農業者年金が基本です。

老後の生活費は、国民年金だけでは十分とは言えません。  
 国民年金の上乗せ年金として、農業者年金に加入して安心して豊かな老後に備えましょう!!  
 60歳未満で国民年金第1号被保険者で年間60日以上農業に従事している方は、だれでも農業者年金に加入できます。

#### ★農業者年金の特徴

##### ①積み立て方式

自分で積み立てた保険料とその運用益が、将来受け取る年金額になります。

##### ②終身年金で80歳までの保証付き

年金は生涯支給されます。もし加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合でも、死亡した翌月から80歳までに受け取るはずの老齢年金の現在価値に相当する額が、死亡一時金として遺族に支給されます。

##### ③税制上の優遇措置があります

保険料は、全額が社会保険料控除の対象になり、所得税や住民税の節税につながります。

問合せ 農業委員会事務局 (電話 026-248-9015)

### 全国農業新聞の購読を

全国の農業情勢だけでなく、地域農業の話題など、家族の皆様も楽しんでいただける農家のための情報誌です。創刊から60年、農政の専門紙としてご好評をいただいております。

(購読希望者は、農業委員または農業委員会事務局までご連絡ください)

購読料 月600円 発行 毎週金曜日

### 農業委員会活動記録 (抜粋)

(平成24年4月～平成25年3月)

4/19～20	先進地視察研修	8/31	長野県農業委員農地バトル	2/15	TPP学習会
4/26	農振協議会現地調査・審議	9/27	ロール出発式	2/22	須高地区農業委員会協議会総会・全員研修会
4月定例総会・協議会	須坂市農業者協議会	9月定例総会・協議会	3月定例総会・協議会	2/28	2月定例総会・協議会
5/11	須坂市農業者協議会	9月定例総会・協議会	3/1	3/1	家族経営協定合同調印式
5/30	5月定例総会・協議会	10/27～28	姉妹都市農産物直売(三浦市)	3/28	標準労賃等協定会議
5/31	5月定例総会・協議会	10/31	農振協議会現地調査・審議	3月定例総会・協議会	農振除外事前審議会
6/28	6月定例総会・協議会	11/7	10月定例総会・協議会	農業振興対策部会6回、農地対策部会6回、後継者対策部会1回、情報・研修委員会6回開催	農業振興対策部会6回、農地対策部会6回、後継者対策部会1回、情報・研修委員会6回開催
7/6	市議会・J.A・農業委員会の合同懇談会	11/29	11月定例総会・協議会	農業委員会、地域の農業及び農家に関する事項について、行政庁に建議を行うことができる」と法に定められています。	現在、この内容について市の来年度予算に反映できるように各部会で施策や意見を練っている最中です。
7/11	長野県女性農業委員の総会・研修会	12/27	12月定例総会・協議会	TPPによって日本の農業が揺れる中、地域の農業を守る建議となるようがんばります。	情報・研修委員会(編集委員)
7/31	7月定例総会・協議会	1/23	須坂市農業者協議会		委員 田幸 勝
8/27	北信五市農業委員会協議会研修会	1/24	塾卒業式		委員 板倉 充明
8/29	8月定例総会・協議会	1/31	1月定例総会・協議会		委員 荒井 延夫
	長野県農業会議定期総会	2/4	遊休農地活用シンポジウム		委員 山岸 益雄

### 選挙人名簿登載申請書の提出状況について

平成25年度の農業委員会委員選挙人名簿登載申請は、今までの農家組合を通していた配布・回収方法から郵送による方法に変更しました。

その結果、回収率は約64%となりました。(前回約73%)

平成26年度の申請書の送付は、今年の12月になります。申請書を提出されないと選挙権が認められませんが、該当する方は必ず提出をお願いします。

### 編集後記

農業委員会は、地域の農業及び農家に関する事項について、行政庁に建議を行うことができる」と法に定められています。

現在、この内容について市の来年度予算に反映できるように各部会で施策や意見を練っている最中です。

TPPによって日本の農業が揺れる中、地域の農業を守る建議となるようがんばります。

情報・研修委員会(編集委員)

- 委員長 田幸 勝
- 委員 板倉 充明
- 委員 荒井 延夫
- 委員 山岸 益雄
- 委員 横山 隆